キャラクター名: 霧谷　アイ(きりたに　あい)

プレイヤー名:

シンドローム	ブラックドッグ モルフェウス	ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	大学生
オプショナル	ノイマン	年齢	19	性別	女
覚醒	犠牲	衝動	殺戮	初期侵食率	38 %
出自	父親(母親)不在	経験	仲間の死	邂逅	保護者

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	3	0	0			3
感覚	3	1	3			7
精神	1	0	0			1
社会	1	0	0			1

HP	27
行動値	15
(非装備時)	15
戦闘移動	20
全力移動	40

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	8		ＲＣ	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	5	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
リニアキャノン	射撃	7r+6		8*4		攻撃時、対象のドッジ判定ダイス-2

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

合計装甲：	0	合計回避：	0

所持品	
コネ:UGN幹部	
コネ:要人への貸し	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
母親不在<父親>	P 幸福感	N 隔意		
仲間の死<仲間>	P 遺志	N 悔悟		
霧谷雄吾	P 傾倒	N 劣等感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P:	6	残り財産P：	4

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：	コスト分のHPで復活							
ハードワイヤード	4	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	専用アイテム取得[Lv]　基本侵蝕値+4							
コンセ:ノイマン	2	2	ﾒｼﾞｬｰ	-	-	-	-	
効果：	C値-[Lv]							
マルチウェポン	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決	-	
効果：	装備している武器二つの攻撃力を合算							
ヴァリアブルウェポン	1	3	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決	-	
効果：	Lv個分の装備攻撃力を合算。マルチウェポンと組み合わせ必須。							
バリアクラッカー	1	4	ﾒｼﾞｬｰ	武器	-	対決	80↑	
効果：	ガード、装甲無視。1シナリオに[Lv]回まで							
サポートデバイス	2	6	ｾｯﾄｱｯﾌﾟ	至近	自身	自動	80↑	
効果：	ラウンド間、【感覚】判定ダイス+[Lv*2]　1シナリオに3回まで							
代謝制御	1	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果：	代謝機能を掌握し、感情を制御できる。							
人間発電機	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	単体	自動	-	
効果：	接触した機械に電力を供給できる。							
完全演技	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果：	顔つきや声すらも誤認させる程の演技ができる							
テクスチャーチェンジ	1	-	ﾒｼﾞｬｰ	至近	自身	自動	-	
効果：	物体の外見を元の機能を維持したまま変更できる							
タッピング＆オンエア	1	1	ﾒｼﾞｬｰ	視界	効果参照	自動	-	
効果：	電波を傍受したり、情報を送受信できる							
効果：								
効果：								

霧谷雄吾子飼いのUGNエージェント。現在はN市にて“バンダースナッチ”の存在を確認した為、N市に派遣されている。

FHの手によって父が殺害され、自身も両腕を切断するほどの大けがを負った。
身寄りがなくなり途方に暮れていたところを霧谷雄吾に保護され、UGNの医療技術により機械化した両腕を取り戻す。
その後、UGNにチルドレンとして迎え入れられ、自分の意志でオーヴァードの戦闘訓練を受けるように。
同時期に覚醒しUGNに保護された同期は、父の死でふさぎ込み復讐に燃え自身の身を省みず特訓をしていたことを諫められ立ち直らせてくれた恩人だった。
一度はイリーガルとして平和な日常に戻ろうとするも、その矢先にFHのテロによって恩人であった仲間が亡くなる。
これを機にFHへの復讐心が再燃。現在に至る。

以前の苗字は父の最後を連想させるため、現在は霧谷の性を名乗っている。
幼い頃から戦闘訓練に明け暮れていた為か戦闘力は折り紙付き。
霧谷雄吾には独り立ちできるまで保護してもらっていたことから、多大な恩義を感じている。
親しくなった人物が悉く亡くなっていくことから疫病神扱いされることがあり、本人もそのジンクスを信じている。
幼い頃は快活で暴力が苦手な少女だったが、現在は冷淡で人との交流を避ける性格になった。
職務中の態度は至って真面目だがやや協調性に欠ける。このような性格の為か大学でもあまり馴染めていない。

戦闘方法:ブラッグドッグではあるが体内で生成した電気をうまく扱えない為、機械化された腕で操作を補助し雷撃を放射する。

覚醒者である灰原瑞樹には守りたいものを守り通せる力を持っていると認識している。冷めているようで熱くなりやすいため心配である。
チルドレンである朱地嶺二、いつも不機嫌そうで人間嫌いのように見える。しかし他人の良い部分を見抜いている所から悪い人ではないと感じている。
派遣先での上司である夜城永、いつもヘラヘラとしている人だが仕事は的確。支部長に相応しい人格を兼ね備えている。